

ロマンは実を結ぶ

福知山地本 豊岡列車区分会

No.265

私たちは、豊岡列車区分会は、山陰本線園部～鳥取、播但線寺前～姫路を乗務範囲とし、豊岡列車区・寺前派出所をあわせて121名の分会です。

夏は猛暑、冬は雪にみまわれる厳しい環境の中、組合員一人ひとりが安全最優先を意識して日々の業務に取り組んでいます。近年、多発

コロナ禍に負けず 「コウノトリ」のように 羽ばたく職場を目指して！

私たちが、豊岡列車区分会は、山陰本線園部～鳥取、播但線寺前～姫路を乗務範囲とし、豊岡列車区・寺前派出所をあわせて121名の分会です。

夏は猛暑、冬は雪にみまわれる厳しい環境の中、組合員一人ひとりが安全最優先を意識して日々の業務に取り組んでいます。近年、多発

迎える季節となり、私たちの働く北近畿地域は、「雲海に浮かぶ天空の城 竹田城跡」を掛け合い、意見を提案しながら、コロナに負けない安全で働きがいのある職場づくりを、これから分会で一致団結して取り組んでいきます。

晩秋から冬を

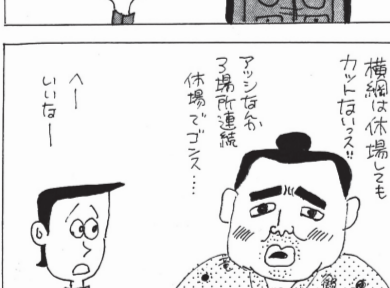
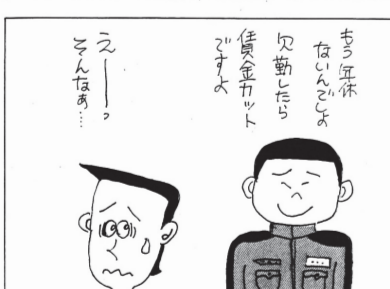


写真は昨年開催のボーリング大会

迎える季節となり、私たちの働く北近畿地域は、「雲海に浮かぶ天空の城 竹田城跡」を掛け合い、意見を提案しながら、コロナに負けない安全で働きがいのある職場づくりを、これから分会で一致団結して取り組んでいきます。

晩秋から冬を

ハンサムくん



や、「城崎温泉」冬の味覚の王様松葉菜のシーズンになりました。その他にも「但馬牛」「コウノトリ」「豊岡カバン」など、魅力あふれる

北近畿地域へ、私たちが乗務する列車で、皆様がお越しいただく事を、豊岡列車区分会組合員一同お待ちしております。

（福知山地本発）



鉄道営業部会の三役

医療部会は、第27回定期委員会を10月25日(日)に中央本部会議室と広島地方本部会議室の2会場をZOOMで繋ぎ、新型コロナウイルス感染症防止対策を講じ開催した。

冒頭、梅村医療部会長から、「コロナ禍において感染リスクに晒されながら、昼夜問わず、医療に従事されている

鉄道運輸部会は、第29回定期委員会を9月25(金)に、サードプレス弥生に於いて開催した。新型コロナウイルス感染症拡大防止の為に、初めに、サードプレス弥生に於いて開催した。新型コロナウイルス感染症拡大防止の為に、初めに、サードプレス弥生に於いて開催した。



鉄道運輸部会の様子

今委員会では役員改選は行わず、昨年同様女性1名を含む三役9名体制で運輸部会が抱える課題解決に向けた取り組みを進めることを、満場一致で採択し、最後は大石部会長の団結カンパ



鉄道工務部会の様子

鉄道工務部会は、第29回定期委員会を9月27日(日)に、西阪急ビル地下会議室において開催した。新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、傍聴は設けず、各地本の常任委員、選任された委員の出席は任意とし、出席できない委員には、事前に配布した資料を基に議決権行使書を行って委員への参加とした。例年になく小規模な定期委員会となる中、参加委員による代表質問や、コロナ禍での工務系統の

会活動を通して安全確立や働き方改革について取り組んでいく決意を固められた。

●部会長 山中雅司 (岡山地方)

●副部会長 元上博文 (広島地方)

●事務局長 下釜貞治 (大阪地方)

●事務次長 興智智美 (広島地方)

●事務次長 山根崇史 (岡山地方)

●事務次長 鈴木佑典 (神戸地方)

●事務次長 山野将太 (大阪地方)

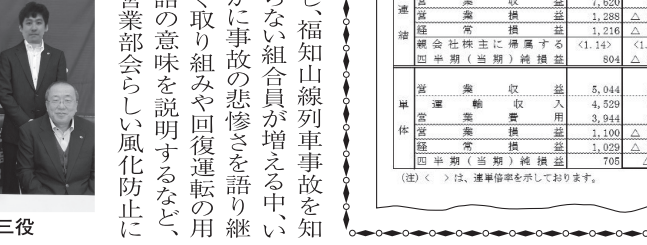
●事務次長 梅村昌人 (本社)

●副部会長 重本美江 (広島地方)

●副部会長 野早由里 (本社)

●事務局長 大森義修 (本社)

●事務局長 後藤達也 (新長田駅)



医療部会の様子

医療部会は、第27回定期委員会を10月25日(日)に中央本部会議室と広島地方本部会議室の2会場をZOOMで繋ぎ、新型コロナウイルス感染症防止対策を講じ開催した。

冒頭、梅村医療部会長から、「コロナ禍において感染リスクに晒されながら、昼夜問わず、医療に従事されている

業職種別部会 定期委員会開催

業職種ごとの仕事のあり方や職場環境の課題等について議論を深めた

業職種ごとの特有な政策・労働条件等の課題について調査・研究を行い、各級機関に諮問することを目的に、中央本部には現在、鉄道営業部会、鉄道運輸部会、鉄道工務部会、間接部門部会、医療部会の5つの業職種別部会が設置されている。このうち、4つの部会において、定期委員会が開催され、一部部会では役員改選が行われた。

●副部会長 佐々木英勝 (京都地方)

●事務次長 山本宏和 (大阪地方)

●事務次長 西村一樹 (京都地方)

●事務次長 宮原支所野洲派出所、青井真美 (京都地方)

●事務次長 吹田総合車両所

●副部会長 佐々木英勝 (京都地方)

●事務次長 山本宏和 (大阪地方)

●事務次長 西村一樹 (京都地方)

●事務次長 宮原支所野洲派出所、青井真美 (京都地方)

●事務次長 吹田総合車両所

2020年度 第2四半期決算

実施したうえで、社債やCP(コマーシャルペーパー)の発行等で約6,100億円を調達。

3. 通期業績予想及び配当予想については、9月16日公表の内容から変更しない。

●赤字予想ではあるが長期安定的な株主還元を重視する方針に基づき年間配当は1株あたり100円の予定(中間配当は50円)。

JR連合・JR西労組は、今後の動向を見つめつつ、貸金対策委員会や中央執行委員会で議論を進め、2月4日に開催する第39回中央委員会で春闘方針を決定していく。

新型コロナウイルス感染症の影響により、厳しい経営状況が続いており、JR西労組は、雇用を守る、サプライチェーンを守ることを最優先に、2021春闘においては大変厳しい闘いに臨むこととなる。引き続き会社と組合員の生活の安定を重視して取り組んでいく。

2021春闘に向けて組合員一人ひとりが会社の経営状況に関心を持つことを要請する!

	第2四半期累計				通期業績予想			
	2019年度	2020年度	増減	比率	2019年度実績	2020年度	増減	比率
営業収入	1,517	1,472	△45	-3.0%	1,517	1,472	△45	-3.0%
営業費用	1,288	1,441	△153	-11.9%	1,288	1,441	△153	-11.9%
営業利益	229	31	△198	-86.5%	229	31	△198	-86.5%
経常損失	1,216	1,543	△327	-26.9%	1,216	1,543	△327	-26.9%
経常損失に帰属する	(1,147)	(1,288)	△141	-12.3%	(1,147)	(1,288)	△141	-12.3%
四半期(当期)純損失	804	1,281	△477	-59.3%	804	1,281	△477	-59.3%
営業収入	5,044	5,265	△221	-4.4%	5,044	5,265	△221	-4.4%
営業費用	4,529	5,825	△1,296	-28.4%	4,529	5,825	△1,296	-28.4%
営業利益	515	440	△75	-14.6%	515	440	△75	-14.6%
経常損失	3,100	5,385	△2,285	-73.7%	3,100	5,385	△2,285	-73.7%
経常損失に帰属する	3,029	5,422	△2,393	-78.8%	3,029	5,422	△2,393	-78.8%
四半期(当期)純損失	705	1,703	△998	-141.4%	705	1,703	△998	-141.4%

努力した挨拶を行った。

営業部会に関わる業務課題については、新しい駅の販売体制や終電時間の繰り上げ、車掌の基本動作やL空間の本施行、新幹線の特大荷物、安全に対する投資など課題提起がなされた。

質疑では事前集約分を含めると、安全課題、営業制度や販売機器課題、コロナ対策についてなど37件の質疑があり、改めて部会特有の課題を共有する重要な定期委員会となった。

感染拡大防止の観点で開

●部会長 飯田泰治郎 (大阪車掌区)

●副部会長 尾崎聖貴 (豊岡駅)

●副部会長 安藤芳治 (糸崎駅)

●副部会長 小西正祥 (米原列車区)

●事務局長 河村孝成 (広島新幹線車掌所)

●事務局長 後藤達也 (新長田駅)